

平成 22 年(2010 年)10 月 18 日

札幌市長 上田 文雄 様

札幌市「銭函風力発電所環境影響評価書案」
検証専門家会議 座長 長谷部 正基

札幌市「銭函風力発電所環境影響評価書案」
検証専門家会議における参考意見について

「銭函風力開発建設事業に係わる環境影響評価書案（騒音・低周波音・景観抜粋版）」に係る検証及び検討結果については、本日、報告書を提出したところである。

このほか、札幌市域外に係るものや方法書手続に係るものなど当会議の権限に属さない事項ではあるが、環境影響評価及び事業の実施にあたって環境保全の見地から配慮することが望ましい意見があった。

については、参考意見として事業者に提出することが適切と考える事項を下記のとおり報告する。

記

1 騒音の調査及び予測地点について

予測は、同一の地点での調査結果を基に行うことが原則であるため、札幌市域外の事項であるが、予測地点「No.3 樽川地区」及び「No.4 花畔地区」については、現況調査を実施することが望ましいと考える。

2 低周波音の調査及び予測地点について

予測は、同一の地点での調査結果を基に行うことが原則であるため、札幌市域外の事項であるが、予測地点「No.5 銭函地区」については、現況調査を実施することが望ましいと考える。

3 景観の調査地点等について

調査地点については、方法書の手続を経て、不特定多数の人が利用する公共の眺望点が選定されているが、はまなすの丘公園（石狩市）や手稲山など市民が身近に利用している公共の場の追加についても検討することが望ましいと考える。